

比較日本学研究センター研究年報 第2号 目次

《巻頭言》

お茶の水女子大学大学院博士後期課程国際日本学専攻長 高島 元洋 3

《第7回国際日本学シンポジウム「比較日本学の試みⅡ」報告》

セッションⅠ 「翻訳と文化」 セッション概要…中村 弓子 (司会) 5

金子美都子 ポール＝ルイ・クーシュー：日本文化の翻訳者
—ポストコロニアリズムの先駆者として— 9

中村 弓子 体験としての翻訳 —翻訳者として、読者として、教育者として— 21

河合祥一郎 シェイクスピアの劇的言語を翻訳する
—Bottom, bless thee; thou art translated. 29

セッションⅡ 「キッチン／キラキラの文化誌」

セッション概要…内田 忠賢 (司会) 39

川井 ゆう 菊人形の文化誌 41

津金澤聰廣 タカラヅカの文化誌 —メディア・イベントとタカラヅカ— 49

セッションⅢ 「無形文化財のドキュメンテーションとデジタルアーカイヴ」(テクニカル・セッション)
セッション概要…中村美奈子 (司会)・池田 宏子 67

小島 一成 リアルタイムモーションキャプチャを用いた舞踊の計測と動作解析 69

セッションⅣ 「無形文化財のドキュメンテーションとデジタル・アーカイヴ」(パネルディスカッション)
セッション概要…中村美奈子 (司会) 71

八村広三郎 デジタル技術による伝統芸能の記録と解析 —舞踊のデジタルアーカイブ— 73

海賀 孝明 劇団わらび座の日本民俗芸能のデジタルアーカイヴ 79

廣田 律子・岡本 浩一 モーションキャプチャーを使った日中芸能比較研究の試み 83

朴 原模 韓国における無形文化財の記録作成とデジタルアーカイヴの構築 91

公開講演

マリアンヌ・シモン＝及川 文字で描く：江戸時代の文字絵とその変貌 95

《センター主催講演要旨》

ダヴィッド・ラブス 中欧における日本研究の現状と課題 107

小濱 聖子 白隠の修行観と公案 119

ファン・ティ・トゥ・ジャン 浄土真宗における人間観・仏教観 121

《研究論文》

- チュオン・トゥイ・ラン　ベトナムにおける日本語教育・日本文化教育 ……………123
- 内海　暁子　アンドレ・ジッドと日本文学―「純粹小説」の誘惑 ……………131
- 村中　　渚　高橋たか子『没落風景』とF・モーリアック『テレーズ・デスケールー』
―時間の単純化について― ……………139

《センター活動報告》

- センター活動報告 ……………151
- 研究プロジェクト活動報告 ……………154
- センター規則 ……………160
- 第8回国際日本学シンポジウムのお知らせ ……………163